



## レインボー学童クラブ便り

レインボー学童クラブ

レインボー第2学童クラブ

2020. 7. 1

# きらきら

## 外遊びが大好き!!

雨が降っていない日はみんなが園庭に飛び出し、元気いっぱい体に動かして、中でも砂遊びと鬼ごっこが人気です。砂遊びでは、池や団子作りに夢中です。服にドロがついても、楽しそうに遊んでいます。鬼ごっこでは「手つなぎ鬼」「代わり鬼」「増やし鬼」といった様々な鬼ごっこを遊んでいます。よく「タッチしたよ!」「タッチしてないよ!」といった言い争いがありますが、社会性を育むチャンスだと思って見守っています。子ども同士では解決が難しそうな場合は、職員が間に入って気持ちを落ち着かせてから話し合いを行っています。また、高学年の子は「ルールを考え直そう!」とみんなが楽しく遊べるように工夫する様子も見られます。

今年はマスクを着用する機会も多く、体温調整が難しくなります。クラブでは熱中症対策として、こまめに水分補給を促す、外遊びの時間制限、外でのマスク着用ルールの緩和、室内を涼しくするなどの対応を取っていきます。例年とは異なる対応が必要となりますので、ご家庭でも体調管理をよろしくお願いします。

## 大変だった・・・

新型コロナウイルス影響のため6月から小学校が再開しました。子ども達は学校から帰ってくると「新しいお友達5人もできた!」「久々にお友達と会ったよ」「仲の良い子とクラスが離れちゃった・・・」と学校の様子を教えてくださいました。また、久しぶりの学校で「授業多いよ・・・」「授業中寝ちゃったよ・・・」「学校でもう疲れちゃった・・・」といった話も聞こえ、バスやクラブ内で寝てしまった子も見られました。きっと、新しいことや変わったことがたくさんあって、疲れてしまったのでしょう。

それでも6月後半になる頃にはクラブの生活にも慣れ、異学年で楽しく過ごす姿が見られてきました。1年生が困っていると、気づいたお兄さんやお姉さんが優しくフォローに入ってくれていて、思わずほんわかした気持ちにさせられました。今後も子ども同士の交流が活発になるような声掛けをしていきたいと思ひます

## 7月の予定

- 18日(土) 休所日
- 22日(水) お誕生日会
- 23日(木) 海の日
- 24日(金) スポーツの日
- 25日(土) 休所日



## 連絡・お願い

### ～クラブでのお約束～

- 施設内では遊ぶことを禁止している区域があります。クラブで子ども達には声かけをしていますが、安全のためご家庭でもお話していただくようお願いいたします。

#### 【第2学童クラブの裏】

浄化槽やワイヤーロープがあり怪我につながる恐れのため

#### 【こども園の玄関より北側】

園児さんのお迎えの際、ぶつかる危険性があるため

#### 【外トイレの脇】

奥に温水器等の設備があるため

#### 【トレーラーハウス付近】

見通しも悪く、怪我の危険があるため



### ～連絡帳の提出について～

Kidsly の連絡帳を日々ご提出いただき、ありがとうございます。今後も子ども達の安全な送迎のために引き続きお願いします。

### ～HP リニューアルオープンしました～

6月15日(月)より、HPをリニューアルしました。HPではクラブに関する書類をダウンロードすることができます。

また、日々の様子を更新してまいりますので、ぜひご確認ください。

URL <https://www.rwi-studentcare.jp/>



### ～お迎え時のお願い～

- 降所の確認を確かなものにするため、クラブまでお迎えの際は、保護者の方も玄関までお越しいただき、室内にいる職員にお声がけください。
- コロナ感染予防対策の一環として、お迎えの際には必ずマスクの着用をお願い致します。

## コラム⑮ 『ケンカは悪いこと?』

学校での給食が始まりにぎやかなクラブが戻ってきました。やはり、子ども達の元気な顔を見るのが私の力の源であると感じています。鬼ごっこで走り回る姿、学校の様子やおうちの様子の話をしている姿。みんなキラキラしていて、元気をもらっています。

さて、今回はケンカについてお話します。一般的に「ケンカは良くない」と思われていますが、幼児期、学童期にはおいては悪いことと言い切れないと思います。ケンカは子ども達の自己主張が生活の中で出来るようになっている証拠であり、自分と相手がぶつかることで、いろいろな「軋み」が生じた結果であり、その体験を通り抜けることで、子どもは今までと異なる「自分」と「相手」の存在や関係を理解し、自分のやりたいことをいつまでも自由に出来るのではない、と言うことを学んでいきます。ケンカなど人間関係の葛藤は、子どもにとって社会的にとっても大切な「出会い」なのであり、社会性が生まれるための大切なチャンスです。

昨今、子ども同士で自由に遊べる場所や機会が減っています。自分の気持ちを素直に表現し、その中で相手の気持ちや、社会のルールを学んでいってほしいと考えています。

今田 康介